

2002年2月20日
(株)ヤナイ・ソフトウェア

Mr.瓦プロ2000

マイナーバージョンアップ (Build197) 変更点

1.改良・変更された点

(1)現場指示書印刷機能の追加 (別紙1)

材料明細書に屋根仕様、屋根伏図を追加した帳票で、屋根工事内容を一覧
できます。労務費のON/OFFもできます。

(2)尺寸入力機能の追加 (別紙2)

柱芯・屋根線それぞれの長さ入力で、(間・尺・寸)による入力が可能。
柱芯・屋根線の寸法表示について、mm表示と尺寸表示を切替え可能。
帳票・屋根形状図についても、mmと尺寸表示を切替え可能。

(3)その他

- ・軒袖指定時に、直前に入力した返し棟・片流れ棟の値を保持するように改良。
- ・雪止め線を指定しての、千鳥・通常の切り換え機能を追加
- ・違い棟の入れ子作成が出来る様に改良
- ・違い棟の作成で、袖出巾が0のとき、出巾の入力を促す様に変更。
- ・帳票編集、マスタ編集の一覧画面で、行を選択してのコピー機能を追加
- ・積算後の原価計算書の変更内容が、商品別見積書に反映されない不具合を修正。
- ・雪止め瓦を設定する際に異常終了する場合があったのを修正。

お問い合わせは下記までお願い致します。

〒742-0021 山口県柳井市大字柳井4806-5

(株)ヤナイ・ソフトウェア

TEL (0820)23-0003

FAX (0820)23-5300

別紙 1 現場指示書

(1) 作成方法

通常通り積算を行なうと「印刷」メニューに「現場指示書」が現れます。右に出力サンプルを示します。

なお、既存物件でも現場指示書は印刷出来ませんが、再積算を行なわないと、屋根仕様は空欄となります。

左側には、材料明細書の内容を表示し、右側には形状図付見積書と同形式の屋根伏図、積みの内容を表示した屋根仕様、手書き・bmp貼付用の地図欄、及び備考記入欄があります。

現場指示書

案件番号		建築日		2009年1月 日	
工事種別		工事番号			
品名		027547		J11+300	
積算	坪	坪	積算坪	延坪	延坪
1階	138.0	42.0	180.0	700.0	800.0
合計	138.0	42.0	180.0	700.0	800.0

積算別表	積算	単価	積算額	延坪	延坪単価	延坪積算額
1階	138.0	5.1	703.8	700.0	4.9	3430.0
合計	138.0	5.1	703.8	700.0	4.9	3430.0

材料明細		屋根仕様	
項目名	数量	仕様	備考
床土	1.700 枚		
地盤	18 枚		
地盤	18 枚		
積土	2 枚		
積土	2 枚		
がらんどう	112 枚		
三ツ又	3 枚		
カッパン	2 枚		
フェルト 30%	6 本		
ブルーシート 20%	8 本		
ブルーシート 40%	8 本		
瓦葺木	202 本		
ロール材 30%	5 巻		
スランジ 30%	2 枚		
スランジ 40%	1 枚		
スランジ 20%	30 本		
釘	1 90		
耐力層 H10%	30 本		
固定め金具	119 個		
足下板 20%	2 本		
金釘	117 本		
シーラー	3 本		
クラハ用ネジ	7 本		
クラハ用釘	8 本		
谷 板	4 本		
屋根(スランジ)	6 本		
ワルシード	41 袋		
しんかい	3 袋		
ササガト	3 袋		
コーキング	3 本		

屋根仕様

1階
 本 種 : がらんどう 1階
 積 土 : がらんどう 1階
 積 土 : 積 土 1階
 積 土 : 積 土 1階
 積 土 : カッパン 1階
 等 質 : 三ツ又 1階

地図

備考

(2) 修正方法

「帳票編集」の「現場指示書の編集」で現場指示書の内容を編集できます。左下にその画面サンプルを示します。

タイトルを変更する場合には「タイトル」の中の文字列を変更します。

帳票作成日の変更も同様に「作成日」の中の日付を修正します。

「屋根仕様」には、積算時の積み情報が表示されます。必要に応じて削除、追加が可能です。

「地図」には、地図やデジカメで撮影した画像を登録することができます。「地図ファイル参照」を押すとファイルを選択できます。また「地図ファイル削除」を押すと削除します。

現場指示書の編集
作成日 2002年2月1日

タイトル **現場指示書**

屋根仕様

1階
 本 種 : がらんどう 1階
 積 土 : がらんどう 1階
 積 土 : 積 土 1階
 積 土 : カッパン 1階
 等 質 : 三ツ又 1階

地図

備考欄

材料積算日は、帳票編集の積算計算書の積算で修正して下さい。

地図ファイル参照
地図ファイル削除
閉じる
印刷

別紙2 尺寸入力・表示機能

(1) 初期設定

起動時の入力方式を設定するには、「オプション」の「動作設定」の「入力」の「入力単位」で「mm」もしくは「間・尺・寸」を選択します。なお、この変更はいつでも行えます。



(2) 柱芯・屋根線モードでの操作

柱芯・屋根線の入力を行っていない状態（柱芯が無いが、柱芯が閉じている状態、屋根線修正の各種画面を表示していない状態）で、「F9」キーを押すことにより、「mm」/「間・尺・寸」入力を切り替えます。(1)の「オプション」でも同じように変更できます。現在の状態は画面右下の下記の表示から分かります。

「F9でmm入力」現在「間・尺・寸」入力です。

「F9で尺寸入力」現在「mm」入力です。

「間・尺・寸」入力では、従来のmm入力画面に被さる形で、下記の画面が表示されます。値を入れて「OK」を押すと、mmに変換した値が入力画面に入ります。



(3) 屋根形状図での尺寸表示

画面が尺寸表示状態で屋根形状図の印刷を行なうと、屋根形状図の寸法表示も尺寸表示となります。mm表示に変更するには、屋根形状図のみが画面に出ている状態で「F9」を押すか、(1)の「オプション」で設定します。以下に、印刷時のサンプル(抜粋)を示します。

